

I. 事業評価総括表

(単位：円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | 交付金事業者名又は間 接交付金事業者名 | 交付金事業に要し た経費 | 交付金充当額 | 備考 |
|----|---------|--------------|------------------------|-----------------|-----------|----|
| 1 | 地域活性化措置 | 道路パトロール車整備事業 | 桐生市 | 2,344,605 | 2,300,000 | |

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

| 番号 | 措置名 | 交付金事業名 | | |
|------------------------|-----------|---|-----------|-----------|
| 1 | 地域活性化措置 | 道路パトロール車整備事業 | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 群馬県桐生市 | | |
| 交付金事業実施場所 | | 群馬県桐生市黒保根町 | | |
| 交付金事業の概要 | | 道路パトロール車整備 4WD乗用車 現在使用している車両は、初年度登録が平成4年6月で購入から24年が経過し、走行距離も152,000Kmとなり、老朽化が進み、維持修繕費用も嵩んでいるため、新たな車両を購入し、日常のパトロールに使用します。 | | |
| 総事業費 | 2,344,605 | 交付金充当額 | 2,300,000 | |
| | | うち文部科学省分 | | |
| | | うち経済産業省分 | 2,300,000 | |
| 交付金事業の成果目標 | | 現在使用中のパトロール車は、平成4年度に整備した車両で日々の道路パトロールに使用していますが、老朽化により故障箇所も増え、使用に耐えなくなってきたことに加え、維持管理費の負担が増加しています。町内の道路は、市道のほか林道も生活道路として利用しており、地形が急峻であるため落石や倒木の頻度が高く、日常的にパトロールが必要であるため、新たにパトロール車を整備し、市民の通行の安全を確保します。 | | |
| 交付金事業の成果指標 | | 整備後は、日常のパトロールの他、台風などによる警戒パトロールや災害時パトロール、また少量の土砂撤去などの緊急作業にも活用します。従って、パトロールの回数を成果指標とし、現在の月2回程度から週1～3回とします。 | | |
| 交付金事業の成果及び評価 | | 本交付金の活用によりパトロール車の購入ができ、道路の点検パトロールを週3回以上行うことができました。パトロール回数を増やせたことにより落石や倒木等への対応が素早くできるようになりました。 平成29年度実績 出動回数 202回 うち台風等による警戒パトロール21回 道路流出土砂撤去等作業18回 今後も地域住民の通行の安全を確保するため、引き続きパトロールを実施するとともに緊急時の迅速な対応に努めてまいります。 | | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | | |
| | 契約の目的 | 契約の方法 | 契約の相手方 | 契約金額 |
| | 備品購入 | 指名競争入札 | 田代モータース | 2,344,605 |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | | | | |
| 無 | | | | |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | | | 該当なし | |